

平成 29 年度事業報告

【総括編】

〔主な事業実績〕

事業名等	平成 29年度 (A)	平成 28年度 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
公益目的事業				
不法投棄防止活動				
県等主催街頭キャンペーン等 参加者数	119 名	117 名	2 名	7 支部全てで実施
不法投棄撤去作業 参加者数 箇所数	241 名 7 箇所	305 名 9 箇所	△64 名 △2箇所	6 支部で実施
災害対策支援事業				
情報伝達訓練 参加会員数 調査票回収率	336 社 80.4%	348 社 80.2%	△12 社 0.2%	
ぼくらはさんばい探偵団 参加者数	132 組 343 名	129 組 323 名	3 組 20 名	7 支部、8 コースで実施
施設見学会大学生等 参加者数	26 名	46 名	△20 名	県立大
環境イベント等啓発活動 参加者数	42 名 15 社	69 名 15 社	△27 名	5 支部で実施
講習会等				
各種講習会等	18 回 783 名	13 回 568 名	5 回 215 名	電子マニフェスト関連講習会の実施等
業許可等講習会	13 回 1,616 名	11 回 1,451 名	2 回 165 名	
マニフェスト頒布枚数	335,900 枚	340,100 枚	△4,200 枚	
会員相互の扶助事業				
各支部の勉強会等	8 回 940 名	7 回 807 名	1 回 133 名	7 支部全てで実施
各支部主催の視察研修会 参加者数	114 名	104 名	10 名	7 支部全てで実施
本部主催の視察研修会 参加者数	85 名	93 名	△8 名	
表彰件数	15 件	25 件	△10 件	知事褒賞、会長表彰、全産連会長表彰
会員数	1,056	1,080	△24	

〔主な事業〕

≪公益目的事業≫

1 適正処理推進事業

(1) 不法投棄撲滅活動

①街頭キャンペーンや統一パトロールへの参加協力

6月の環境月間や12月の不法投棄撲滅強化月間を中心に、静岡県等が実施する不法投棄撲滅街頭キャンペーンや不法投棄防止統一パトロールに支部毎に取り組み、役員等計119名が参加、協力した。

②不法投棄廃棄物の撤去作業等の実施

不法投棄の抑止や地域環境の保全のため、各支部が県健康福祉センターや最寄りの市などの協力を得ながら役員や会員等計241名の参加により、県内7か所の不法投棄廃棄物の撤去作業等に取り組んだ。

また、今年度も、富士支部が県の富士山麓不法投棄廃棄物撤去事業に協力し、TV放映や新聞報道された。

③廃棄物不法投棄の情報提供に関する協定の締結

平成29年4月21日に、当協会、静岡県森林組合連合会、(一社)静岡県建設業協会の3団体と静岡県との間で、「廃棄物不法投棄の情報提供に関する協定」を締結した。

(2) 災害対策支援事業の実施

平成30年1月17日に静岡県が実施した地震対策オペレーション2018(大規模図上訓練)に併せて、協力会員336社を対象に災害廃棄物処理情報伝達訓練を実施した。

また、静岡県が主催する災害廃棄物処理に関する会議等に参加し、意見交換や情報収集に努めた。

2 適正処理啓発事業

(1) 小学生の親子を対象とした環境学習「ぼくらはさんばい探偵団」の実施 (P7)

平成5年度から25年間継続実施している、「ぼくらはさんばい探偵団(夏休み産業廃棄物処理施設親子見学会)」は、7支部8コースで実施し、小学生の親子等計132組、343名が参加した。

(2) 大学生を対象とした処理施設視察会等の実施

「ぼくらはさんばい探偵団」の大学生版として、県立大の学生を対象に実施し、学生等26名が参加した。県立大ではこの視察会がカリキュラムに組み込まれ、単位取得も可能になっている。

(3) 環境イベント等への参加による啓発活動

各支部の役員や会員が最寄りの市等が実施する環境イベント等に参加し、不法投棄の防止や3Rの推進などの啓発活動を行った。東部支部では、会員企業が提供したリサイクル品等を販売し、その売上収益金約18万円を慈善事業に寄託した。

3 能力開発支援事業

(1) 全国的な会議等への参加による情報収集

(公社)全国産業廃棄物連合会や中部地域協議会等が実施する全国的な各種会議等(計13回)に役員等が積極的に参加し、意見交換や情報収集に努めた。

(2) タイムリーな情報提供、相談への随時対応

機関誌「しずおかの産廃」やホームページなどにより、タイムリーな情報提供に努めるとともに、許可手続、適正処理、リサイクルなどの相談にも随時対応した。

(3) 各種講習会・研修会の開催

①実務向上研修会等の開催

産廃処理に係る実務の向上等を図るための「産業廃棄物処理実務者研修会」や「電子マニフェスト操作体験セミナー」、「優良認定制度普及研修会等」を静岡市や浜松市等で17回開催し、計689名の参加があった。

特に、当協会の職員が講師を務めた電子マニフェストの研修会などは好評であった。

②暴力追放推進に関する講習会の開催

暴力追放の推進を図るため、平成29年12月に開催した「不当要求防止責任者講習会」では94名の参加があった。

(4) 専門部会等の活動

医療廃棄物、建設廃棄物、食品廃棄物の各専門部会は、幹事会や講習会の開催、先進事例の視察、(公社)全国産業廃棄物連合会の専門委員会等への参加などを通じて活発に活動した。

また、平成29年12月に中間処理業が抱える共通課題への対応や中間処理技術に関する情報交換の促進等を図るため、新たに中間処理部会が設立された。

また、青年部会は、中部ブロック事業への参加・交流をはじめ、静岡県富士特別支援学校の生徒を対象に環境出前講座を開催、青年部会設立20周年記念事業の開催等精力的に活動した。

(5) 「しずおかの産廃」発行等事業

協会機関誌「しずおかの産廃」及び「産廃技術ニュース」を年4回発行し、各種情報を提供した。

4 産業廃棄物管理票(マニフェスト)頒布事業

産業廃棄物処理の適正処理を推進するため、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を335,900枚頒布した。

5 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

(公社)全国産業廃棄物連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センターと協力し、産業廃棄物処理業許可講習会等を13回開催し、1,616名の参加があった。

《会員相互の扶助事業》

1 支部運営事業

(1) 各支部主催の勉強会等の開催

各支部において「廃棄物処理法の改正について」などのテーマによる勉強会等を8回開催し、940名の参加があった。

(2) 各支部主催の視察研修会

平成29年の秋から平成30年の春にかけて各支部毎に会員等計114名が参加し県内外の優良施設等を対象に視察研修を行った。

2 意識啓発向上事業

(1) 視察等事業

幅広く環境情報等を収集するため、平成29年5月に会員等85名が参加し東京ビッグサイトで開催された「2017NEW環境展」を対象に視察研修を行った。

(2) 暴力追放推進事業

暴力追放推進協議会第18回大会を開催し、暴力追放宣言の斉唱などを行った。

(3) 労働安全衛生事業

労働安全を推進するため、労働災害防止ステッカーを2種類作成し、処理業者会員に配布した。

(4) 表彰

①(公社)静岡県産業廃棄物協会会長表彰

平成29年6月14日に開催された定時総会に先立ち、平成28年度会長表彰が行われ、功労者表彰3名、優良従事者表彰4名、優良事業所表彰2社が受賞された。

②(公社)全国産業廃棄物連合会会長表彰

平成29年6月16日に開催された(公社)全国産業廃棄物連合会定時総会に先立ち、平成29年度同連合会会長表彰が行われ、当協会関係では、優良事業所表彰1社、地方功労者表彰2名、地方優良事業所表彰2社、優良従事者表彰1名が受賞された。

【詳細編】

I 公益目的事業

1 適正処理推進事業

(1) 不法投棄防止活動事業

- ① 支部役員等が全国ごみ不法投棄監視ウィーク(5月30日から6月5日)や環境月間(6月)に静岡県等の実施する統一パトロールや街頭キャンペーンに参加、協力した。

i) 不法投棄防止統一パトロール

実施日：平成29年5月30日

	実施機関	場所	協会参加者
静岡県	賀茂健康福祉センター	下田市	伊豆支部役員2名
	東部 "	沼津市、裾野市、清水町、長泉町、御殿場市	東部支部役員11名
	中部 "	焼津市、藤枝市、島田市、牧之原市、吉田町、川根本町	志太榛原支部役員12名
	西部 "	磐田市、袋井市、掛川市	中遠支部役員3名
浜松市	浜松市	西部支部役員等10名	
	計		38名

ii) 不法投棄撲滅街頭キャンペーン

実施日：平成29年6月1日

	実施機関	場所	協会参加者
静岡県	廃棄物リサイクル課	JR静岡駅	中部支部役員等14名
	賀茂健康福祉センター	とうきゅうストア下田店	伊豆支部役員2名
	東部 "	JR沼津駅	東部支部・富士支部役員等17名
	中部 "	JR藤枝駅	志太榛原支部役員等15名
	西部 "	JR磐田駅	中遠支部役員等9名
	計		57名

- ② 支部役員等が不法投棄撲滅強化月間(12月)に静岡県の実施する不法投棄防止統一パトロールに参加、協力した。

不法投棄防止統一パトロール
実施日：平成29年12月1日

実施機関		場所	協会参加者
静岡県	賀茂健康福祉センター	下田市	伊豆支部役員2名
	東部	沼津市、裾野市、伊豆の国市、長泉町	東部支部役員10名
	中部	焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町	志太榛原支部役員10名
	西部	磐田市、袋井市、掛川市	中遠支部役員2名
計			24名

- ③ 不法投棄の抑止や地域環境の保全のため、各支部において最寄りの行政機関等の協力を得て不法投棄廃棄物の撤去・処分作業等を実施した。

支部名	実施日	実施機関	場所	実績	参加者
東部	平成29年10月24日	東部支部 静岡県	沼津市 足高	建設廃材木くず 8 m ³	東部支部役員、県職員、沼津市職員等19名
富士	12月14日	富士支部 静岡県	富士宮市 山宮	がれき類 44.88 t	富士支部役員、県職員、富士宮市職員等23名
中部	5月30日	中部支部 静岡市	静岡市 清水区	一般廃棄物等 0.47 t	中部支部役員、静岡市職員等26名
	12月1日	中部支部 静岡市	静岡市 駿河区	一般廃棄物等 0.41 t	中部支部役員、静岡市職員等19名
志太榛原	5月10日	志太榛原支部 静岡県、川根本町	川根本町 元藤川	産業廃棄物4 m ³ 一般廃棄物2 m ³	志太榛原支部会員、県職員、川根本町職員等29名
中遠	12月7日	中遠支部 御前崎市	御前崎市 白羽	一般廃棄物等 24 t	中遠支部会員、御前崎市職員、自治会51名
西部	7月8日	西部支部 浜松市	浜松市 北区	一般廃棄物780 kg 産業廃棄物1,440 kg	西部支部会員、浜松市職員、自治会74名
計					241名

- ④ 平成29年5月22日に愛知県名古屋市において中部四県「産業廃棄物不法処理防止連絡協議会」合同会議が開催され、国、中部四県(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)及び中部四県の政令市並びに中部四県協会等が参加し、産業廃棄物不法処理防止について情報交換等を行った。
- ⑤ 平成29年4月21日に静岡県庁くらし・環境部長室において、当協会、静岡県森林組合連合会、(一社)静岡県建設業協会の3団体と静岡県との間で、「廃棄物不法投棄の情報提供に関する協定」を締結した。協定の内容については、協会機関誌に掲載してPRした。

(2) 災害対策支援事業

- ① 平成30年1月17日から24日にかけて災害廃棄物処理等の協力会員336社を対象に災害廃棄物処理情報伝達訓練を実施した。
- ② 平成30年2月6日に静岡市で開催された「災害時応援協定締結事業者との研修・情報交換会(主催:静岡県)」に災害対策委員長と専務理事が出席し、情報交換等を行った。
- ③ 平成29年9月6日に愛知県名古屋市で開催された「中部地域協議会災害廃棄物支援協定担当者会議」に専務理事と事務局が出席し、情報交換を行った。
- ④ 平成29年8月21日に長野市で、平成30年2月14日に岐阜市で開催された「大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会」に専務理事が出席した。

2 適正処理啓発事業

(1) ぼくらはさんばい探偵団事業

- ① 身近な環境学習の場の提供として、平成29年7月25日から8月9日にかけて、「ぼくらはさんばい探偵団(夏休み産業廃棄物処理施設親子見学会)」を7支部で実施(中部支部は静岡地区、清水地区に分けて実施)し、小学生の親子等132組343名が参加した。

支部名	開催日	見 学 先	参加者数
伊豆	平成29年 8月2日	・(株)駿河サービス工業 ・(株)ヤクルト本社富士裾野工場	9組34名
東部	8月1日	・(株)イーシーセンター 富士ステーション ・アサヒ飲料(株)富士山工場	21組49名
富士	8月4日	・ジヤトコ(株) ・アサヒ飲料(株)富士山工場	18組46名
中部 (清水地区)	8月2日	・アサヒ飲料(株)富士山工場 ・丸徳商事(有)	17組46名
中部 (静岡地区)	8月9日	・(株)リサイクルクリーン 袋井工場 ・ハウス食品(株)静岡工場	18組46名
志太榛原	8月3日	・(株)ヤクルト本社富士裾野工場 ・光陽産業(株)	20組51名
中遠	7月28日	・(株)富士エコサイクル	13組33名
西部	7月25日	・(株)富士エコサイクル	16組38名
計			132組343名

- ② 参加した小学生の親子から感想文を募集して、文集CD「ぼくらはさんばい探偵団」として取りまとめ、感想文提出者をはじめ、視察先及び関係機関等に配布した。

(2) 産業廃棄物処理施設視察会事業

「ぼくらはさんぱい探偵団」の大学生版として、県立大の学生等を対象に産業廃棄物処理施設等視察会を実施した。

県立大では、本事業がカリキュラムに組み込まれ、単位取得も可能になっている。

実施日	視 察 先	参 加 者
平成 29 年 11 月 30 日	・ はごろもフーズ(株) ・ (株)チューサイ アースプロテクションセンター	静岡県立大学大学院食品栄養科学部 環境生命科学科生及び教員 26 名

(3) 展示会等出展事業

各支部において最寄りの市等が実施する環境イベント等に出展・参加し、不法投棄の防止や 3R の推進などの啓発活動を行った。

支部名	実施日	イベント・内容	参加者
伊豆	平成 29 年 11 月 5 日	「ごみフェスティバル in 伊東」 ・ 不法投棄防止呼び掛け、ティッシュの配布等	役員等 6 名
東部	平成 30 年 2 月 4 日	「2018 ぬまづフリーマーケットフェスティバル&消費生活展」 ・ 支部会員からの提供品によるバザー ・ 売上収益(183,950 円)を寄託	役員等 12 名
富士	平成 29 年 12 月 2 日	「第 11 回富士市環境フェア」 ・ 環境クイズ等の実施	役員等 11 名
中部	10 月 14 日 ～15 日	「第 15 回静岡市ごみリサイクル展」 ・ 廃食油を使ったエコキャンドル作りの体験	役員等 13 名
西部	8 月～9 月	浜松市西部清掃工場において、支部会員の環境等報告書を展示啓発	会員 15 社
計			42 名 15 社

3 能力開発支援事業

(1) 各種会議等への参加による情報収集

【(公社)全国産業廃棄物連合会関係】

開催日	開催場所	会 議 名	出席者(協会)
平成 29 年 4 月 14 日	三重県	中部地域協議会第 1 回専務理事会議	専務理事
6 月 16 日	東京都	第 7 回定時総会	会長、副会長、専務理事、理事
7 月 28 日	東京都	第 1 回全国正会員事務局責任者会議	専務理事
8 月 3 日	三重県	中部地域協議会第 1 回会長・理事長会議	副会長、専務理事
		中部地域協議会第 1 回全体会議	副会長、専務理事
10 月 10 日	岐阜県	中部地域協議会第 2 回専務理事会議	専務理事
11 月 17 日	高知県	第 16 回産業廃棄物と環境を考える全国大会	副会長、専務理事
12 月 1 日	東京都	全国正会員事業研修	担当者
平成 30 年 1 月 12 日	東京都	新年賀詞交歓会	会長、副会長、専務理事
1 月 22 日	熱海市	中部地域協議会第 3 回専務理事会議	専務理事
1 月 29 日	東京都	第 1 回教育研修委員会	専務理事
2 月 2 日	東京都	第 2 回全国正会員事務局責任者会議	専務理事
2 月 5 日	岐阜県	中部地域協議会第 2 回会長・理事長会議	会長、専務理事
		中部地域協議会第 2 回全体会議	会長、副会長、専務理事
2 月 23 日	広島県	全国正会員会長・理事長会議	会長、専務理事

(2) 産業廃棄物処理業許可指導・相談事業

産業廃棄物処理業許可手続をはじめ、適正処理やリサイクル等に係わる指導、相談を協会本部で電話等により随時対応した。

(3) 講習会事業

①環境管理講座

開催日	開催場所	内 容	受講者
平成 29 年 9 月 5 日 14 日 21 日	静岡市 三島市 浜松市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水俣条約発効に伴う大気汚染防止法等改正の概要 ・ 静岡県における PCB 廃棄物の処理 ・ 水銀廃棄物情勢について ・ 改正大気汚染防止法の施行に伴う留意点 ・ 改正廃棄物処理法(水銀関係)等 ・ 電子マニフェストシステムの導入 	計 285 名

②産業廃棄物処理実務研修会

開催日	開催場所	内 容	受講者
平成 29 年 7 月 7 日	静岡市	「産業廃棄物処理実務者研修会－基礎コース－」 ・産業廃棄物の基礎 ・産業廃棄物の委託処理と委託契約 ・産業廃棄物管理票、帳簿	154 名

③電子マニフェストシステム実務研修会

開催日	開催場所	内 容	受講者
平成 29 年 8 月 21 日 23 日 25 日 9 月 4 日 6 日 8 日 平成 30 年 2 月 16 日 20 日 22 日	静岡市 浜松市 三島市 浜松市 静岡市 三島市 三島市 静岡市 浜松市	「電子マニフェスト操作体験セミナー」 ・電子マニフェストシステムの操作体験 ※各会場、午後 1 回開催 2 月開催分は各会場とも午前、午後各 1 回開催	計 163 名

④産業廃棄物処理業者優良認定推進事業【県委託事業】

i) 産業廃棄物処理業者優良認定制度普及研修会

開催日	開催場所	内 容	受講者
平成 29 年 8 月 22 日	静岡市	[基礎研修] ・優良認定制度の概要 ・優良認定業者認定制度に基づく情報公表と制度活用 [実務研修] ・違反事例に学ぶ廃棄物処理法 ・電子マニフェストシステムについて ・優良認定申請手続きについて	46 名

ii) 産業廃棄物処理業者優良認定制度実践研修会

開催日	開催場所	内 容	受講者
平成 29 年 9 月 8 日 22 日 10 月 13 日	静岡市	産廃情報ネット「さんばいくん」を利用した情報公表のための入力作業を行い、優良産業廃棄物処理業者認定制度の認定基準のひとつ「事業の透明性」への適合を目指す研修会。	計 15 社 41 名

⑤不当要求防止責任者講習会

開催日	開催場所	内 容	受講者
平成 29 年 12 月 15 日	静岡市	・企業活動からの反社会的勢力の排除対策 ・暴力団等反社会的勢力からの不当要求に対する対応マニュアル ※受講者には静岡県公安委員会より受講修了書が発行	94 名

(4) 専門部会活動事業

①医療廃棄物部会

- i) 平成 29 年 8 月 23 日に幹事会を開催し、医療廃棄物合同懇談会及び部会事業等について協議した。
- ii) 平成 29 年 9 月 15 日に東京都で当協会、(一社)東京都産業廃棄物協会、(公社)神奈川県産業資源循環協会との医療廃棄物合同懇談会を開催し、医療廃棄物の適正処理について意見交換した。
- iii) 平成 29 年 7 月 31 日に静岡市で開催された「鳥インフルエンザ等発生時の防疫作業協力協定締結団体との研修・情報交換会(主催：静岡県)」に部会幹事及び事務局が参加した。
- iv) 平成 29 年 10 月 6 日に富士宮市で開催された「鳥インフルエンザ防疫演習(主催：静岡県)」に部会員が参加した。
- v) 平成 29 年 7 月 8 日に開催された(公社)全国産業廃棄物連合会医療廃棄物運営委員会に部会長が出席した。

②建設廃棄物部会

- i) 平成 29 年 9 月 20 日に幹事会を開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 平成 29 年 11 月 21 日の視察研修会には、部会員等 7 名が参加して、富士山鞍骨沢遊砂地工事現場を見学した。
- iii) 平成 30 年 2 月 13 日に総会及び勉強会を開催し、平成 30 年度事業等について協議した。
勉強会には、鎌田環境コンサルタント 代表 鎌田俊巳氏を招き、「建設現場における水銀廃棄物の適正な処理について」というテーマで講話を行い、会員 31 名が受講した。
- iv) 平成 29 年 8 月 29 日に開催された(公社)全国産業廃棄物連合会建設廃棄物部会運営委員会に部会長が出席した。

③食品廃棄物部会

- i) 平成 29 年 12 月 21 日に幹事会を開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 平成 30 年 2 月 6 日に総会及び勉強会を開催し、平成 30 年度事業等について協議した。
勉強会には、会員 26 名が参加し、はごろもフーズ(株)と(有)アサガリの食品廃棄物の適正な処理の確保に向けた取り組み事例を受講した。
- iii) 平成 30 年 3 月 29 日の視察研修会には、会員 34 名が参加して、(株)ゲネシスを見学した。

④中間処理部会

- i) 平成 29 年 8 月から中間処理部会の設立に向けて部会員を募集し、設立時までに 72 会員の申し込みがあった。
- ii) 平成 29 年 9 月 12 日に中間処理部会設立準備会を開催し、設立総会の開催等について協議した。
- iii) 平成 29 年 12 月 11 日に設立総会及び勉強会を開催し、部会運営組織や設立初年度の事業計画等について協議した。
勉強会には、公益社団法人全国産業廃棄物連合会 古川洋一 総務部担当部長を招き、「産業廃棄物中間処理業が抱える政策的課題と法制度の動向」についての講話を会員 41 名が受講した。

iv) 平成30年2月23日に幹事会を開催し、平成30年度事業計画について等を協議した。

⑤青年部会

- i) 平成29年5月12日、7月11日、9月5日、11月7日、平成30年1月24日、2月15日に幹事会を開催し、部会事業等について協議した。
- ii) 平成29年5月12日に総会を開催し、平成28年度事業等の報告をした。
- iii) 平成29年6月19日に静岡県立富士特別支援学校の生徒を対象に環境出前講座を行った。
- iv) 平成29年7月21日に青年部会設立20周年記念事業を開催した。
- v) 平成29年10月6日に(一社)山梨県産業廃棄物協会青年部、(公社)神奈川県産業資源循環協会青年部会との富士山合同清掃活動(三保の松原)を行った。
- vi) 平成30年2月15日に(一社)静岡県トラック協会青年部会、静岡県若手建設経営者の会との合同勉強会を開催し、「次世代を担う我々が知っておくべきこと、やるべきこと～想いよ伝われ！社員を動かせ！～」というテーマでグループディスカッションを行った。

(5) 協会機関誌「しずおかの産廃」発行等事業

- ① 協会機関誌「しずおかの産廃」を年4回発行し、協会本部や各支部の活動状況、行政機関から寄せられた情報等に関する各種情報を提供した。
- ② 「産廃技術ニュース」を年4回発行し、産業廃棄物の処理技術、処理施設に関する各種情報を提供した。

4 産業廃棄物管理票(マニフェスト)頒布事業

産業廃棄物処理における適正な管理を推進するため、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を頒布した。

【平成29年度実績】

種 類	頒 布 枚 数 (枚)
産業廃棄物管理票	249,700
建設マニフェスト	86,200
合 計	335,900

5 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

(1) 産業廃棄物処理業許可等講習会事業

- ① (公社)全国産業廃棄物連合会及び(公財)日本産業廃棄物処理振興センターと協力し、産業廃棄物処理業の新規許可申請者、更新許可申請者、特別管理産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者(医療機関)を対象に講習会を計13回開催し、計1,616名の参加があった。

【受講状況】

種 類	開催回数(枚)	参加者(名)
産業廃棄物収集運搬課程【新規】	3	425
〃 【更新】	4	546
産業廃棄物処分課程【更新】	1	85
特別管理産業廃棄物管理責任者	4	530
特別管理産業廃棄物管理責任者(医療機関)	1	30
計	13	1,616

- ② 平成30年3月19日に東京都で開催された「平成30年度許可講習会における事務取扱説明会(主催:(公財)日本産業廃棄物処理振興センター・(公社)全国産業廃棄物連合会)」に事務局が出席し、情報交換等を行った。

II 会員相互の扶助事業

1 支部運営事業

各支部(伊豆、東部、富士、中部、志太榛原、中遠、西部)では、支部の運営、適正処理、広報の3委員会のもと、支部独自または本部との連携により、各種事業を実施した。

(1) 支部総会及び支部委員会の開催

支部総会……………各支部6月に開催

支部委員会………随時

(2) 「支部だより」の発行

伊豆、東部、富士、中部、志太榛原の各支部で発行

(3) 勉強会等の実施

支部名	開催日	内 容	参加者(名)	備考
伊豆	平成29年 6月22日	フリーアナウンサー 牧野光子氏による講演 「温泉パワーで健康に！温泉雑学講座」	13	
東部	平成30年 3月16日	「勉強会」 ・廃棄物処理法の改正について ～有害使用済機器の保管等～ ・産業廃棄物処理業許可関係事務取扱要領の改正点	40	
富士	3月6日	「合同勉強会」 ・水銀含有廃棄物の適正な処理について ～法規制強化の概要～ ・水銀含有ばいじん等及び水銀使用製品産業廃棄物の 取り扱いに伴う産業廃棄物処理業事務取扱要領の改正 ・大気汚染防止法における水銀の取り扱いについて	64	(一社)富士環境保全協会と 共催
中部	3月16日	「勉強会」 ・廃棄物処理法の改正について	77	
志太榛原	平成29年 6月30日	「講演会」 ・社会人のビジネスマナー講座	36	
	8月24日	「勉強会」 ・PCB廃棄物について ・事前質疑に対する回答 ・ここがへんだよ！産廃行政 ～元環境省職員からみた内幕～	34	
中遠	平成30年 3月20日	「廃棄物セミナー」 ・廃棄物管理の基礎(水銀廃棄物編) ・PCB廃棄物の処理について ・事務取扱要領の改正について	26	
西部	1月26日	「浜松市産業廃棄物の適正処理に係わる説明会」 ・水銀廃棄物の適正な処理について 「特別講演」 ・平成29年度改正と水銀廃棄物の実務的ポイント	650	浜松市と 共催
計			940	

(4) 優良施設視察研修会の実施

支部名	開催日	見 学 先	参加者(名)
伊豆	平成 29 年 12 月 7 日 ～8 日	・エコプロ 2017 環境とエネルギーの未来展 (東京都) ・かながわ環境整備センター (神奈川県)	9
東部	12 月 7 日	・(株)ゲネシス (牧之原市) ・原子力防災センター (牧之原市)	14
富士	11 月 9 日 ～10 日	・石坂産業(株) (埼玉県) ・早来工営(株) (神奈川県)	14
中部	11 月 7 日 ～ 8 日	・トクヤマ・チヨダジプサム関東工場 (千葉県) ・JAL SKY MUSEUMU (東京都)	20
志太榛原	7 月 6 日	[第 1 回] ・住友ベークライト(株)静岡工場 (藤枝市)	26
	平成 30 年 2 月 9 日	[第 2 回] ・かわさきエコ暮らし未来館 (神奈川県) ・ANA 機体工場 (東京都)	14
中遠・西部	2 月 16 日	・(株)シタラ興産 (埼玉県)	17
計			114

2 意識啓発向上事業

(1) 視察等事業

本部による県外優良施設の視察研修は、平成 29 年 5 月 24 日に「2017NEW 環境展」を対象に会員 85 名の参加により実施し、廃棄物処理、リサイクル技術、企業の環境経営等の情報収集に努めた。

(2) 暴力追放推進事業

- ① 平成 29 年 6 月 14 日の定時総会開催後に「(公社)静岡県産業廃棄物協会暴力追放推進協議会第 18 回大会」を開催し、暴力追放宣言の斉唱などを行った。
- ② 平成 29 年 10 月 17 日に磐田市内で開催された「第 35 回静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会」に中遠支部・西部支部役員等 6 名が参加した。

(3) 労働安全衛生事業

- ① 平成 30 年 3 月 8 日に安全衛生講習会を開催し、会員 60 名が参加した。受講者には、受講終了証が発行された。
- ② 労働災害 20%以上の削減を目指す平成 30 年度労働災害防止計画を策定し、機関誌「しずおかの産廃(春号)」の配布に併せて会員(産業廃棄物処理業者)に周知した。
- ③ 労働災害防止ステッカーを作成し、処理業者会員に配布した。

(4) 表彰

①(公社)静岡県産業廃棄物協会会長表彰

平成 29 年 6 月 14 日の定時総会に先立ち平成 28 年度会長表彰が行われ、
功労者表彰 3 名、優良従事者表彰 4 名、優良事業所表彰 2 社が受賞した。

【受賞者】 (敬称略)

表彰名	被表彰者
功労者表彰	特種東海製紙(株)三島工場 高田昌直
	神座興産(株) 渡邊丈洋
	(株)チューサイ 辻 智成
優良従事者表彰	(株)フジタ 鈴木雪夫
	(株)イーシーセンター 稲葉勝芳
	(株)エー・シー・ピー商事 小笠原博光
	(株)ミダック 小林正芳
優良事業所	静和ケミカルサービス(株)
	アサヒプリテック(株)静岡営業所

③(公社)全国産業廃棄物連合会会長表彰

平成 29 年 6 月 16 日に開催された(公社)全国産業廃棄物連合会の定時総会
に先立ち行われた表彰式において、当協会会員の中から、優良事業所表彰 1
社、地方功労者表彰 2 名、地方優良事業所表彰 2 社、優良従事者表彰 1 名が
受賞した。

【受賞者】 (敬称略)

表彰名	被表彰者
優良事業所表彰	(株)チューサイ
地方功労者表彰	(株)ハイナン 福世建次郎
	土屋建設(株) 久保幸博
地方優良事業所表彰	(株)タカダ産業
	(株)ハイナン
優良従事者表彰	(株)ミダック 小林宏栄

Ⅲ 管理運営

1 定時総会・理事会等の開催

(1) 定時総会

平成 29 年 6 月 14 日にグランディエールブuketーカイで平成 29 年度定時総会が開催され、議案 3 件が原案どおり決議(承認)された。

また、報告 1 件が行われた。

【決議事項】

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び平成 28 年度収支決算書
- 第 2 号議案 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会定款の一部変更
- 第 3 号議案 役員の補充選任

【報告事項】

- (1) 平成 29 年度事業計画書及び平成 29 年度収支予算書

【出席等】

議決権のある当法人の会員総数	1,028 名
決議に必要な会員数	1,028 名
出席会員数	792 名

(議決権行使書面によるもの 673 名含む)

(2) 理事会

- ① 平成 29 年 4 月 28 日に中島屋グランドホテルで第 1 回理事会が開催され、議案 3 件が原案どおり決議(承認)され、そのうち 2 件が平成 29 年 6 月 14 日開催の定時総会に付議された。

また、報告 3 件が行われた。

【決議事項】

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び平成 28 年度収支決算書
- 第 2 号議案 役員の補充選任
- 第 3 号議案 新規会員の入会

【報告事項】

- (1) 理事の辞任
- (2) 感染性廃棄物等の適正処理のための『3 都県協会共同宣言』の策定
- (3) 平成 28 年度下半期事業の実施状況

【出席等】

理事総数	28 名
決議に必要な理事の数	14 名
出席理事数	21 名
出席監事数	1 名

- ② 平成 29 年 6 月 14 日にグランディエールブuketーカイで第 2 回理事会が開催され、議案 2 件が原案どおり決議(承認)された。

【決議事項】

- 第 1 号議案 専務理事の選定
- 第 2 号議案 事務局長の任命

【出席等】

理事総数	28名
決議に必要な理事の数	14名
出席理事数	22名
出席監事数	2名

- ③ 平成29年11月6日に中島屋グランドホテルで第3回理事会が開催され、議案3件が原案どおり決議(承認)された。

また、報告3件が行われた。

【決議事項】

- 第1号議案 平成29年度事業計画書及び収支予算書変更
- 第2号議案 公益社団法人静岡県産業廃棄物協会中間処理部会会則(案)
- 第3号議案 新規会員の入会

【報告事項】

- (1) 次期(平成30～31年度期)役員改選スケジュール
- (2) 平成29年度上半期事業の実施状況
- (3) (公社)全国産業廃棄物連合会の名称変更について

【出席等】

理事総数	28名
決議に必要な理事の数	14名
出席理事数	19名
出席監事数	1名

- ④ 平成30年3月23日に中島屋グランドホテルで第4回理事会が開催され、議案5件が原案どおり決議(承認)された。また、報告4件が行われた。

【決議事項】

- 第1号議案 平成30年度事業計画書及び平成30年度収支予算書
- 第2号議案 平成30年度定時総会の開催
- 第3号議案 理事会による理事候補者の推薦の件
- 第4号議案 就業規則等の一部改正
- 第5号議案 平成29年度会長表彰

【報告事項】

- (1) 次期(平成30～31年度)役員候補者の選定状況
- (2) 平成30年度「全産連」会長表彰に係る被表彰者の推薦
- (3) 公益社団法人全国産業廃棄物連合会の名称変更
- (4) 退会者一覧(平成29年10月1日～)

【出席等】

理事総数	28名
決議に必要な理事の数	14名
出席理事数	23名
出席監事数	2名

(3) 三役会

平成30年2月20日に三役会が開催され、来期の役員候補者(案)等についての協議が行われた。

(4) 会長・副会長連絡会議

平成30年7月27日に会長・副会長連絡会議が開催され、中間処理部会の運営方針について協議が行われた。

(5) 運営委員会

平成29年4月17日、10月12日、平成30年3月14日に運営委員会が開催され、総会及び理事会へ付議する議案等についての協議が行われた。

(6) 適正処理委員会

平成29年10月25日、平成30年3月12日に適正処理委員会が開催され、適正処理事業等についての協議が行われた。

(7) 広報委員会

①会議

平成29年5月18日、9月12日、12月5日、平成30年3月9日に広報委員会が開催され、機関誌等の発行をはじめ、ぼくらはさんばい探偵団や産業廃棄物処理施設等視察会の実施計画、人材確保育成事業等についての協議が行われた。

②主な広報PR

- i) エフエム放送局 K-MIX 社が6月に実施する「グリーンスタイルキャンペーン」に協賛して、エコ新聞への広告掲載やラジオCMによる当協会のPRを行った。
- ii) 平成29年12月14日の富士支部が富士宮市山宮で実施した不法投棄廃棄物撤去作業及び平成29年10月24日の東部支部が沼津市足高で実施した同事業がテレビ放映及び新聞掲載された。
- iii) 東部支部の平成30年2月4日開催の「2018ぬまづフリーマーケットフェスティバル&消費生活展」でのバザー収益金(183,950円)の「愛の都市訪問」への寄託が新聞に掲載された。

(8) 安全衛生委員会

平成29年10月18日、平成30年1月29日に安全衛生委員会を開催し、労働災害防止計画の策定等について協議した。

(9) 災害対策委員会

平成29年12月14日、平成30年2月8日に災害対策委員会が開催され、静岡県災害廃棄物処理計画への対応や災害廃棄物処理等に関する協定の運用等について協議した。

2 新規会員の入会促進と会員管理システムの運用

(1) 新規会員の入会促進

会員以外も参加する講習会等において、入会案内の配布等により新規会員の入会促進に努めたが、3件の入会にとどまった。

その一方で27件の退会等があったため、平成29年度末の会員総数は1,056会員となった。

【平成29年度会員数の推移】

区 分		平成29年 4月1日	入 会	退 会	平成30年 3月31日	
正 会 員	処 理 業 者	収集運搬	343	3	12 (1)	334
		中間処分	311	2	9	304
		最終処分	31	0	0	31
	小 計		685	5	21 (1)	669
	排 出 事 業 者	排出事業者	317	0	6	311
		団 体	27	0	2	25
	小 計		344	0	8	336
	計		1,029	5	29 (1)	1,005
	賛 助 会 員		51	1	1	51
	合 計		1,080	6	30 (1)	1,056

※退会等の主な理由

- ・処理業者では、業の廃止、業務の縮小、会費が1年以上未納等
- ・排出事業者と賛助会員では、事務所等の閉鎖、経費の削減等

※退会の欄の（ ）の数字は、内数で、会費の1年以上未納等による会員資格の喪失

※入会・退会の欄の数字は、区分変更をした会員を含む

(収集運搬から中間処理へ変更1社、中間処理から収集運搬へ変更2社)

(2) 会員管理システムの運用

会員管理システムを適切に運用し、会員の処理業許可更新時期のお知らせや環境情報の配信等に役立てた。

附属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。